

## 平成30年度高校生学習状況調査について

9月26日  
高校教育課

## 1 結果について

## (1) 進路意識・キャリア教育に関する質問について

- ・将来の夢や目標を持っている生徒の割合は74.5%で、昨年度とほぼ同じである。(p4)

## (2) 家庭学習・生活に関する質問について

- ・平日の学習時間が、1時間以下の生徒は46.8%、3時間以上の生徒は13.3%で、昨年度とほぼ同じである。(p6)
- ・通塾率は23.6%である。(新規) (学年が上がるにつれ割合が高くなる) (p7)
- ・平日のテレビの視聴時間は平均1.57時間で、昨年度と同じである。(p8)
- ・平日にテレビゲームをする時間は平均1.66時間で、昨年度より約10分増加した。(p8)
- ・平日のインターネットの使用時間については、平均1.54時間で、昨年度より約16分減少した。また、81.5%の生徒が学習にインターネットを使用している。(p9,10)
- ・1か月の読書冊数は平均1.64冊で、昨年度とほぼ同じである。(p11)
- ・新聞を読んでいる生徒は15.6%で、昨年度より1.3%ポイント減少した。また、86.8%の生徒がテレビやインターネット等のニュースを見ている。(新規) (p11,12)
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある生徒は73.5%で、昨年度より6.1ポイント増加した。(p12)

## (3) 授業や学習に関する質問について

- ・「わかる度」については77.1%で昨年度とほぼ同じである。(p13)
- ・「先生の説明や指示」については、全教科において「わかりやすい」の回答割合が80%前後と高い。(p14)
- ・「授業の難易度」については、「ちょうどよい」の回答割合が55.1%と昨年度とほぼ同じである。(p14)
- ・「授業中の話し合う活動」については、全ての教科で増加(特に数学では6.7ポイント増加)し、全教科を合わせた割合は61.6%と、1.8ポイント増加した。(p15)
- ・「授業中の自分の考えを表現する活動」については、全ての教科で増加(特に英語では3.7ポイント増加、数学では3.4ポイント増加)し、全教科を合わせた割合は56.9%と、1.8ポイント増加した。(p16)
- ・「授業の分からないところの解決方法」については、「わかる度」が高い集団では、数学は「授業中に先生に質問する」生徒が73.3%で、昨年度より3.5ポイント増加した。(p18)

## 2 まとめ

- ・1 進路意識・キャリア教育に関する質問については、昨年度とほぼ同様である。
- ・2 家庭学習・生活に関する質問については、地域、社会の問題や出来事に関心がある生徒の割合が初めて70%を越えた。
- ・3 授業や学習に関する質問については、思考力や表現力の育成に毎年改善がみられ、それが授業の「わかりやすさ」の高い回答割合に繋がっている。